

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	東松原保育園
活動日時	令和 7 年 12 月 1 日 (月)
クラス名(年齢)	ぱんだ組( 3 歳児)

## 1、活動テーマ

<テーマ>

初めての楽器に触れる

<テーマの設定理由>

鈴やタンブリンに触れ楽しんでいるので、他の楽器ではどのような興味・関心を持つのかと思い、新しい楽器に触れる機会をもった。

## 2. 活動スケジュール

ミュージックパッドに触れ、音が出ることを知り、興味や関心のある言葉や様子から、音探しをする。

## 3、活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ミュージックパッド、電子オルガン、カメラ
- ・保育室を広くする

## 4、探究活動の実践

<活動内容>

楽器だと知れせずに、ミュージックパッドを見せる。  
椅子かな？積み木かな？の声もあり、座ってみると、音がして、驚いた。  
繰り返し音を鳴らして遊び始める。違う色のパッドは違う音だと気づく子がいる。  
「ラッパみたい」という声があり、ラッパの音がどれなのか探した。

## <活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

① 「積み木かな？」「椅子かな？」と初めて見るミュージックパッドに興味を持つ。座ってみると音がして驚く。楽器だと知り、嬉しそうに何度も座ったり叩いたりして音を鳴らす。



② 色により音の違いに気づいた子がいた。「プツッって音がするよ」「ラッパみたい」と物に例えだす。



③ 「ラッパはどんな音かな？」の問いかけに、「これかな？」と、音を鳴らして探す。



④ 1つずつ音を鳴らしてみても、「これだと思おう！」と反応を示した。レとミの音のどちらかだと思う子が多かった。



## 5、振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

楽器と知らせずに始めた遊びだが、音が鳴ることの楽しさだけでなく、音の似ているものに例える様子があり、ラッパの音探しにつながった。試しながら考えていくと、2音に絞られ、バラバラになるかと想像したが子ども達のイメージする音が似ていることが分かった。ドレミの音がすると気づいた子もいたので、他の楽器と同じ音探しなどもできるのではないかと思う。